

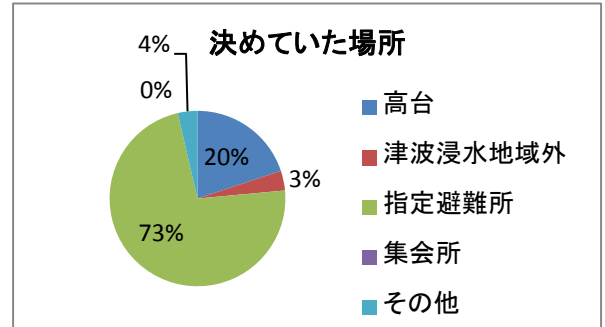
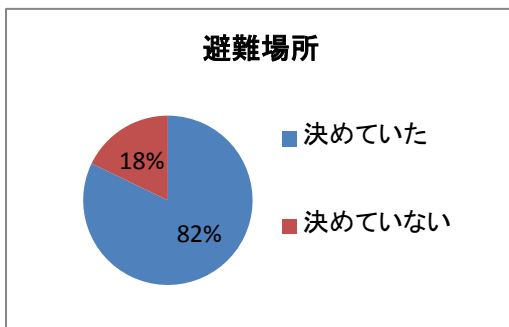
◎7. 8地震・津波避難訓練 戸別訪問調査集計表

1 戸別訪問調査実施地区及び調査数 (単位：世帯)

門脇・中央・住吉	釜・大街道	中里	蛇田	
22	11	50	35	
水明・大橋	駅前北通り	湊	渡波	合計
28	39	44	40	269

2 あなたの家庭では、訓練を実施する前の段階で津波が発生した場合、避難する場所を決めていましたか？

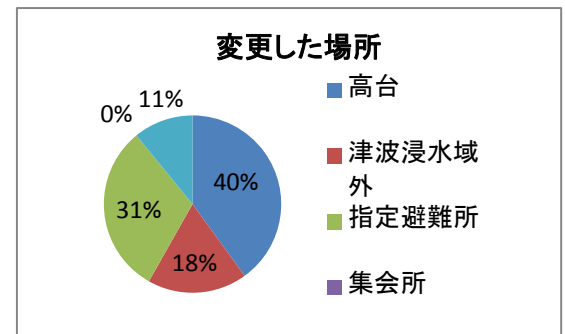
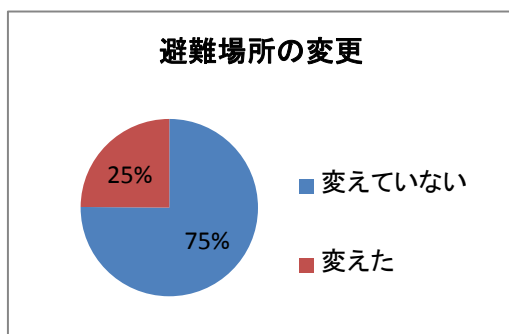
①	決めていた	221	(単位：世帯)
場所	高台	44	
	津波浸水地域外	8	
	指定避難所	161	
	集会所	0	
	その他	8	
②	決めていなかった	48	



- ・ 訓練を実施する前から避難場所を決めていた世帯は82%
- ・ 避難の場所としては、71%が指定避難所としている。
- ・ その他は、市役所や近隣のビルなどである。

2-1 (2で①と回答した世帯) 津波から避難する場所について、改めて相談し、場所を変更しましたか？

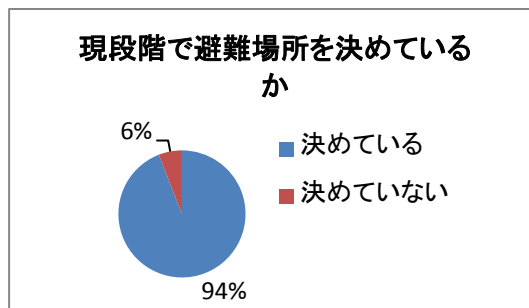
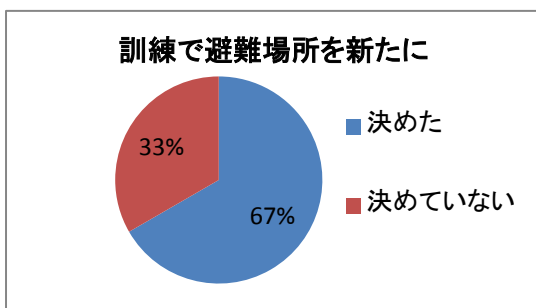
①	変えていない	166	(単位：世帯)
②	変えた	55	
場所	高台	22	
	津波浸水地域外	10	
	指定避難所	17	
	集会所	0	
	その他	6	



- ・ 変えた世帯は25%で、高台等に変えた世帯が多い。
- ・ 家の2階に居た方が安全といった意見も少数あった。
- ・ その他は、近隣の高いビルなどである。

2-2 (2で②と回答した世帯) 訓練実施後、あなたの家庭では津波から避難する場所を新たに決めましたか？

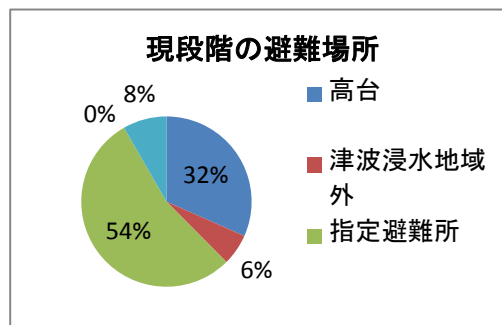
①	決めた		32	(単位：世帯)
	場所	高台	16	
		津波浸水地域外	0	
		指定避難所	8	
		集会所	0	
		その他	8	
②	決めていない		16	



- ・ 決めていなかった18%の世帯の内、70%近くの世帯で避難する場所を決めている。
- ・ 訓練の実施により、避難場所を決めている世帯は82%から94%となった。

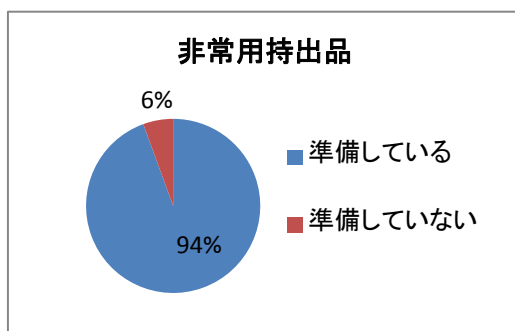
※ 現在（訓練実施後）避難する場所を決めているか

①	決めている		253
	場所	高台	80
		津波浸水地域外	15
		指定避難所	137
		集会所	0
		その他	21
②	決めていない		16



3 あなたの家庭では、非常用持出品等を準備していますか？

①	準備している		254	(単位：世帯)
	品名	非常食	214	
		飲料水	246	
		ラジオ	197	
		懐中電灯	200	
		その他	26	
②	準備していない		15	



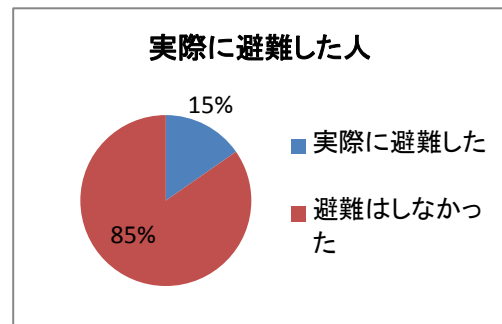
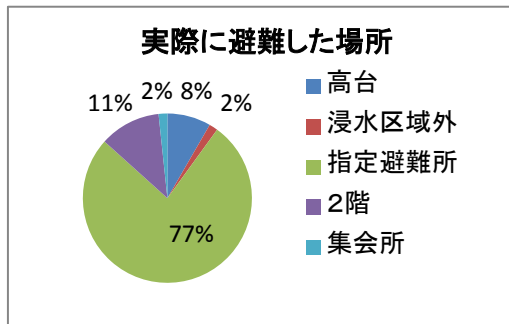
- ・ 非常用持出品を準備している世帯は94%で、ほとんどの家庭で準備している。
- ・ 今回の訓練では、この非常用持出品の確認も訓練項目に加えているので、その成果が見受けられる。
- ・ その他のものとしては、毛布や寝袋、子供の着替えなどがあつた。

4

避難訓練参加状況

(単位：人)

	実際に避難した						避難しなかった	計	参加率
	高台	浸水区域外	避難所	自宅2階以上	集会所	計			
～10代			9	3		12	118	130	9.2%
20代			1			1	37	38	2.6%
30代			8			8	75	83	9.6%
40代			10	4		14	82	96	14.6%
50代	2		16	2		20	81	101	19.8%
60代	2		18		1	21	106	127	16.5%
70代	3		26	5	1	35	113	148	23.6%
80代～	3	2	5			10	57	67	14.9%
計	10	2	93	14	2	121	669	790	15.3%
	8.3%	1.7%	76.9%	11.6%	1.7%	100%			



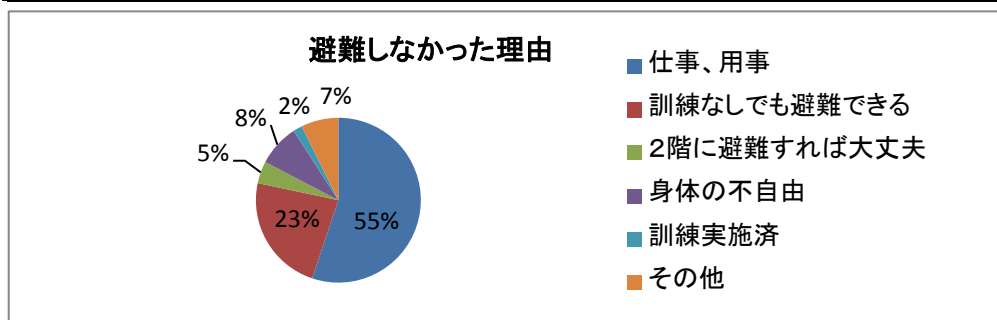
- ・ 今回の訓練で実際に避難した人は、全体で15%であった。
- ・ 年代別の参加率をみると、町内会等のアンケートでも意見が多かった若い世代の参加率が少ない。
- ・ 避難した場所では、指定避難所の割合が77%と高い。

5

避難しなかった理由

(単位：人)

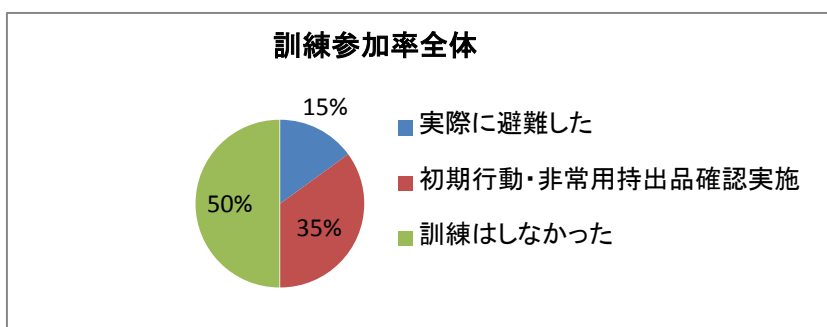
	仕事、その他用事	訓練しなくても避難できる	2階に避難すれば大丈夫	身体の不自由	町内や家族で実施済	その他	計
～10代	63	32	7	3	3	10	118
20代	25	9	0	0	0	3	37
30代	45	18	4	1	0	7	75
40代	57	14	3	1	3	4	82
50代	59	14	2	0	1	5	81
60代	56	28	4	7	0	11	106
70代	49	26	7	20	3	8	113
80代～	15	14	2	23	2	1	57
計	369	155	29	55	12	49	669
	55.2%	23.1%	4.3%	8.2%	1.8%	7.3%	100%



- ・ 実際に避難しなかった理由は、70代以下の人では、仕事、その他用事で参加できなかった人が多い。
- ・ 80代以上となると、足腰が悪くて避難しなかった人が多い。
- ・ 訓練では避難しなかったが、本番では避難できるといった人は23%であった。
- ・ その他は、訓練の実施を知らなかった、町内会での参加がなかったなどである。

6 初期行動・非常用持出品確認の実施（実際に避難はしなかったが、初期行動、非常用持出品確認訓練のみ行った人）

	調査数	実際に避難しなかった人	実際に避難した人	初期行動・非常用持出品確認は実施した人	参加率		
					実際に避難	初期行動・非常用持出品確認のみ	今回の訓練の参加率全体
～10代	130	118	12	30	9.2%	23.1%	32.3%
20代	38	37	1	10	2.6%	26.3%	28.9%
30代	83	75	8	28	9.6%	33.7%	43.4%
40代	96	82	14	28	14.6%	29.2%	43.8%
50代	101	81	20	31	19.8%	30.7%	50.5%
60代	127	106	21	61	16.5%	48.0%	64.6%
70代	148	113	35	54	23.6%	36.5%	60.1%
80代～	67	57	10	33	14.9%	49.3%	64.2%
計	790	669	121	275	15.3%	34.8%	50.1%



- 今回の訓練では、①初期行動の確認、②非常用持出品の確認、③避難経路の確認、④避難所要時間の確認の4つの訓練項目を設けていたが、初期行動や非常用持出品の確認だけでも家庭で実施した人を加味すると、今回の訓練に参加した人は50.1%となっている。

7 その他訓練についての感想、意見（単位：件）

今回同様の訓練は実施すべき	40
訓練は地域毎に実施した方が良い	41
若年層（20～40代）の参加が少ない	2
もっと事前広報をすべき	4
防災無線が聞こえない、増設して欲しい	65
戸別受信機が欲しい	12
津波ビル、タワーの早期整備	6
避難道路の早期整備	4

- 訓練についての意見を町内会等へのアンケート同様伺ったが、町内会同様、防災無線への意見が多い。
- 今回同様の訓練を実施すべきという意見も多いが、一方で地域毎に実施した方が良いといった意見も同数ある。

8 まとめ

- 今回の戸別訪問調査から、参加率については、実際に避難した人は、町内会等のアンケート集計と同様20%弱であったが、訓練項目の一つである「初期行動の確認」、「非常用持出品の確認」を行った人も含めると参加率は50%となり、多くの市民が今回の地震・津波避難訓練に参加したことが伺える結果となった。
- 実際に避難しなかった人の理由は、殆どが仕事、その他用事としており、今回の訓練では日曜日の朝に行ったが、訓練の日、時間については検討を要する材料となった。また、訓練しなくとも避難できるとしている人も23%あり、訓練の大切さを認識させていくことが必要である。
- 年代別の参加率では、やはり若い世帯の参加率が低いので、訓練の実施方法や広報に検討が必要である。また、70代以上では、身体の不自由により実際の避難をしなかった人も多いので、要援護者の避難方法について、やはり検討が必要である。